

平成28年度 基本評価調書

施策名	林業の担い手対策の推進	所管部局	水産林務部	作成責任者	水産林務部長 小野寺 勝広	施策コード	07	08
		照会先	総務課政策調整G 011-204-5456(内28-163)	関係課	林業木材課、道有林課			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定(その1)

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)		総合計画の指標
		2	経済・産業	(1) 農林水産業の持続的な成長	林業・木材産業の振興を図り、資源の循環利用を進める森林づくり	
北海道創生総合戦略		A3161、A3162	北海道強靱化計画	-	新・北海道ビジョン	C02101、C02102、C02103、C02104、C06006
特定分野別計画等		北海道森林づくり基本計画				

現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 人工林資源が利用期を迎え、今後、伐採や植林などの事業量の増加が見込まれる中、これらの作業を行う人材や事業体の役割はますます重要となっている 林業・木材産業の競争力強化に向け、林業労働力を安定的に確保する必要がある。 	施策目標	若年者の林業への新規参入など森林づくりを担う人材の育成・確保や、安全で適切な施策を担う林業事業体を育成する。
-------	--	------	--

施策の推進体制 (役割・取組等)	【森林づくりを担う人材の育成・確保、林業事業体の育成】 【道】地域関係者のネットワークの構築・活用、森林整備担い手対策推進事業の実施 【国】ネットワークへの参画、担い手対策への指導・支援 【市町村】ネットワークへの参画、担い手対策の実施 【民間】ネットワークへの参画、雇用の安定化に向けた労働条件整備	施策の予算額	
		H27	108,696
		H28	95,029
		H29	

今年度の主な取組	地域関係者によるネットワークの構築を進め、教育機関等と事業体とのマッチング、異業種とのマッチングなどの促進、作業の軽労化の促進など、新規就業者の確保に向けた通年雇用化や就業改善の促進に取り組む。
----------	---

・主要指標に係る取組
 ・その他の取組

Do & Check 施策評価

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
		実績と成果等	総合戦略	強靱化
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度から林業担い手の育成・確保を進めるため、教育機関や林業事業者、市町村などの地域の関係者のネットワーク化に向け、道内5地域に地域協議会を設置し、新規就業者の確保に向けた通年雇用化や就業環境の改善などを促進する取組を実施している。 林業への新規参入者の通年雇用に対する奨励金の支給(H25:14人、H26:14人、H27:15人)などにより、平成26年度の新規参入者数は158人となった。 長期就労奨励金の支給(H25:2,018人、H26:2,043人、H27:2,009人)などにより、通年雇用割合が平成21年度の39%から平成25年度は47%に増加した。 道では、適切な森林施業を行い、労働安全衛生管理に努める健全な林業事業者の育成を図るため、「北海道林業事業者登録制度」を平成24年8月に創設し、適切な森林整備を推進している。 28年3月末現在では、767事業者が登録しており、研修や情報誌による最新情報の提供を通じ、林業事業者の育成を図っている。 		A3161 A3162		C02101、C02102 C02103、C02104 C06006
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・要望状況	<ul style="list-style-type: none"> 林業事業者や担い手を育成・確保するため次の事項について国へ要望 森林の適切な整備や国産材の安定供給を担うことができる林業事業者や人材の育成・確保に向けた施策の充実を図るよう農林水産省へ要望。(平成27年7月 平成28年度 国の施策及び予算に関する提案・要望) 新たな技術の習得や技術の向上を図る研修などの支援の充実を図るよう農林水産省へ要望。(平成28年7月 平成29年度国の施策及び予算に関する提案・要望) 	施策に関する道民ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度に求職者や林業事業者の経営者等を対象に「林業就業者支援対策調査」を実施。求職者が林業を就業先として選択するために必要となる要素や経営者の新規参入者の受入体制構築・充実に向けた問題意識等を把握した。 「林業は一般の方に知られていないことから、林業の魅力の積極的なPRが必要」などの意見を踏まえ、平成28年度から地域関係者によるネットワークの構築を進め、教育機関等と林業事業者とのマッチング、異業種とのマッチングなどの促進、造林作業の軽労化の促進など、新規就業者の確保に向けた通年雇用化や就業改善の促進に取り組んでいる。 	

Plan 施策推進計画(事務事業) (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式2)	Do and Check 事務事業評価
---	---------------------

4 事務事業の設定	4-2 事務事業の評価
-----------	-------------

H28 整理番号	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	業務目標の設定(P)										事務事業評価(C)									
					事業費 (千円)	平成28年度 執行体制(人工)					総合 戦略	強 靱 化	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	重 点 事 業	地 域 重 点	一次政策評価								
						本 庁	出 先 機 関	人 工 計	人 件 費	フル コ ス ト						重点点検事項				必要 な 見 直 し	予 算	サ ー ビ ス	方 向 性	
H27二次政策 評価意見	対 応 状 況	連 携 事 業 (整 理 番 号)	終 期	推 進 事 項																				
07062599	主	林業機械化の推進に関する こと(低コストな機械作業 システムの構築を含む)	森林作業の機械化の促進のため、 必要な調査等を行う事務	林業木材課	0	1.0	1.5	2.5	20,613	20,613												-	継続(現状維持)	現状維持
07062699	主	担い手対策の 企画・立案・ 実施に関する こと	・林業労働に従事する者の育 成・確保、技術及び技能の向 上及び福利厚生の充実を図 るために必要な対策の企画・ 立案並びに林業労働者が組織 する団体からの要請や提言に 対応する事務 ・「北海道森林整備担い手対 策基金条例」に基づく基金管 理、林業労働に関する調査、 林業労働災害の防止や普及啓 発、緑の雇用担い手対策事業 に関する事務	林業木材課	0	0.8	1.3	2.1	17,315	17,315												-	継続(現状維持)	現状維持
07062700	主	森林整備担い 手対策推進費	林業労働者の安全衛生の確 保、技術技能の向上、福利厚 生の充実等に資する事業の実 施	林業木材課	87,849	1.3	2.8	4.1	33,805	121,654												継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
07062800	主	ク・ル林業担 い手確保対策 事業費	林業担い手の育成・確保を進 めるため、地域関係者のネッ トワーク化を進め、新規就 業者の確保に向けた通年雇用化 や就業環境の改善などを促進 する取組を実施する。	林業木材課	4,864	1.7	5.0	6.7	55,242	60,106												継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小
07062900	主	林業就業促進 資金貸付事業 に関する こと	新規就業者等に対する林業就 業促進資金貸付に関する事務	林業木材課	2,316	0.0	0.0	0.0	0	2,316												継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
07063599	主	林業事業者等 の振興対策等 に関する こと	林業事業者等の振興に係る施 策の立案や林業事業者の育 成・指導・研修に関する事務	林業木材課	0	0.3	0.0	0.3	2,474	2,474												-	継続(現状維持)	現状維持
計					95,029 (千円)																			

< 様式5 >

Do & Check

施策評価の一次評価結果(各部署等による評価)

5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析(具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	-	<p>< 林業の新規参入者数(人) [A] ></p> <p>・H19以降、林業労働者は増加傾向にあり、就労日数も長期化していることから事業効果が現れているが、引き続き新規参入を促進するため、平成28年度から進めている地域関係者によるネットワークの構築などの取組が必要。</p>	<p>< 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか ></p> <p>・地域の関係者のネットワーク化に向け、道内5地域に地域協議会を設置し、新規就業者の確保に向けた通年雇用化や就業環境の改善などを促進する取組を行っているほか、「北海道林業事業体登録制度」による研修や情報誌による最新情報の提供等の取組を実施しており、施策全体に対してもれなく有効な取組を行っている。</p> <p>< 施策を推進するに当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか ></p> <p>・人材の育成・確保に向けた施策の充実を図るよう国へ要望している。</p> <p>< 道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立っているか ></p> <p>・林業担い手の育成・確保について、地域協議会や林業労働実態調査等により、林業関係者等から意見を聴取しながら、施策を進めている。</p>	+ 評価
関連指標				

総合評価	概ね順調に展開	評価の要	指標の達成度合が順当であるため、評価は「概ね順調に展開」とする。
------	---------	------	----------------------------------

次年度に向けての課題と今後の方向性(対応方針)			(関連する計画等)		
方針	課題	方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	森林整備担い手支援センターと連携し、新規参入の促進や通年雇用化等に取り組む事業者への支援を行うとともに、地域関係者によるネットワークの構築やU・Iターン、移住・定住の促進の取組と関連づけた取組を検討するなど、引き続き新規就業者の確保に向けた通年雇用化や就業改善の促進に取り組む。		A3161 A3162	-	C02101、C02102 C02103、C02104 C06006

施策名	林業の担い手対策の推進	施策コード	07	08
-----	-------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	【施策間の連携状況（関連する施策間・部局間で一層の相互連携が必要）】 総合計画における「農林水産業の持続的な成長」や「良質で安定的な雇用の場づくりと産業人財の育成・確保」、「協働によるまちづくりの推進や地域コミュニティの再構築」を進める観点から、総合政策部、経済部、農政部、水産林務部等の連携により、より効果的な取組を検討すること。
------	---

平成28年度 基本評価調書

施策名	林業の担い手対策の推進	施策コード	07	08
-----	-------------	-------	----	----

Check 事務事業評価 Action

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
07062599	林業機械化の推進に関すること(低コストな機械作業システムの構築を含む)					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
07062699	担い手対策の企画・立案・実施に関すること					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
07062700	森林整備担い手対策推進費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持	林業をめぐる情勢の変化に対応し、担い手対策を効果的に推進する観点から、新たな成果指標の設定などについて検討すること。	現状維持	H29年度中の指標設定に向けて検討を進める。
07062800	ク-ル林業担い手確保対策事業費					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	
07062900	林業就業促進資金貸付事業に関すること					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
07063599	林業事業者等の振興対策等に関すること					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	

施策名	林業の担い手対策の推進	施策コード	07 08
-----	-------------	-------	-------

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部署等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p><新たな取組等> 平成29年度から「農林漁業の新たな担い手確保モデル事業費（新規事業）」により、一次産業（農林水産業）の担い手となり得る人材を幅広く確保するため、これまで一次産業の情報に触れる機会がなかった高校生や転職希望者等に対して、農林水分野が一体的にPRを行うこととしており、普通高校生を対象とした出前講座の実施や、関係部連携の下、移住定住推進センター（総合政策部）、U・Iターンフェア（経済部）でのPRなどにより、道内外から新たな担い手となり得る人材を確保する取組を実施する。また、引き続き、関係団体と連携の下、森林整備担い手対策基金等を活用し、新規参入の促進や通年雇用化等に取り組む事業者への支援を行うとともに、地域関係者によるネットワークづくりを進めるなど、通年雇用化や就業改善の促進に取り組む。</p>

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応
【施策間の連携状況（関連する施策間・部局間で一層の相互連携が必要）】	一次産業（農林水産業）の担い手となり得る人材を幅広く確保するため、これまで一次産業の情報に触れる機会がなかった高校生や転職希望者等に対して、農林水分野が一体的にPRを行うこととし、普通高校生を対象とした出前講座の実施や、関係部の連携の下、移住定住推進センター（総合政策部）、U・Iターンフェア（経済部）でのPRなどにより、新規就業者の確保などに取り組む。 「農林漁業の新たな担い手確保モデル事業（平成29年度新規事業）」		

平成28年度 基本評価調書

施策名	林業の担い手対策の推進	施策コード	07 08
-----	-------------	-------	-------

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	事業	事業	5 事業	1 事業	事業	事業	事業	6 事業
反映結果	事業	事業	5 事業	1 事業	事業	事業	事業	6 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
事業